

愛知県医労連 しんぶん

発行 2011年8月1日／愛知県医労連
〒456-0006 部内配布
名古屋市熱田区沢下町9-3労働会館本館403
TEL052-883-6955 FAX052-883-6956
ホームページ更新中
いますぐクリック！
E-mail irouren@roren.net

愛知県医労連

愛知県医労連第59回定期大会 21組織 109名参加

5年連続増勢で最高記録を突破

次の目標は「1万5千名」仲間を増やし、要求を前進させよう



【写真】運動方針を提案する西尾書記長と参加者の皆さん

愛知県医労連は7月3日、第59回定期大会を開催し、21組織から代議員、傍聴を含めて109名の参加で大きく成功しました。定期大会は、鈴木執行委員長の挨拶で始まり、11年度運動方針（第1号議案）が西尾書記長から、決算報告・予算案（第2号議案）が林書記次長から提案され、いずれも満場一致で採決されました。

11年度執行委員・会計監査は選挙で全員が信任され、11秋闘ストライキ権を確立、最後に西野副委員長が閉会挨拶しました。大会では、昨年から取り組んだ、いのちまもる全国縦断キャラバンを経て、厚生労働省が看護労働の改善通知（5局長通知）を出し、社保病院等の公的存続法の成立するなど、情勢が大きく動いていること、組織拡大や共済推進、賃金・労働条件改善の取り組みなど、総勢22名から元気な発言が相次ぐ、熱気あふれる大会となりました。日本医労連から田中千恵子中央執行委員長、愛労連から榎松佐一議長、政党からは日本共産党愛知県委員会のもとむら伸子さんが来賓として挨拶しました。なお、愛知県看護協会から初めての激励メッセージが送られました。その他に、社民党愛知連合、石川、富山、岐阜の各県医労連からメッセージが送られました。

来賓あいさつ

命と暮らし最優先の政治の実現を

日本共産党愛知県委員会
もとむら伸子

日頃から命を守り安心の土台である医療、介護の充実を求めて運動する皆さんに心から敬意と感謝。
東日本大震災では



被災地の医療介護労働者が、入院患者の避難、救命救急、移送など、不眠不休で奮闘された。東北地方は、もともと医療崩壊が深刻な上に、公立病院の統廃合や民営化で病床数が減らされ、震災後の救命・救急にはあまりに不十分な体制。今回、医療や介護を支えたのは、公立病院や国立、日赤、健保といった公的病院であり、公的病院の役割や重要性が今回の震災でハッキリした。原発問題では電力会社や原発メーカーのもうけ最優先の矛盾とゆがみが露わになった。もうけ最優先から、一人ひとりの命と暮らし最優先の政治を実現させる

ため、皆さんと一緒にたたかう決意です。

東日本大震災災害に備える組織作りを

愛労連議長 樽松佐一



医労連が1万1千人を超えた。愛労連の5分の1を占める。愛知県の医療は公的病院の果たす役割が大きいが公的病院の廃止・統合が県内で進んでいるため力を合わせて変えたい。東日本大震災で愛労連は灯油9600リッターを宮城県多賀城市まで運んだ。雪が降る地域なので灯油が必要。次に地震が来るのはこの地域だと思っている。愛知県のほとんどの人が震度5以上の

地震を経験した事がない。私は浜岡原発に近い所に住んでいて、子どもの頃から地震の怖い話を聞かされてきた。天災は忘れた頃に来ると言われている。災害に充分に備える組織が必要だ。

愛知が医療労働運動の牽引車となつて奮闘を

日本医労連中央執行委員長 田中千恵子



愛知県医労連から3名の役員を送り出して頂き感謝。この大会も他の都道府県のトップを切つて開催。組織数も増員・夜勤改善署名もトップ。看護崩壊の本の売上も愛知がトップだった。

東日本大震災、日本全国医療崩壊と言われているが、もとも平時でも有事のような状況の地域だった。それが国民のみなさんに震災を通して可視化され医療崩壊と言う事が理解された。公的病院の大きさも分かった。秋のキャラバンで運動が広がり、12時間以上の勤務はダメと看護協会が出した。厚労省の看護労働プロジェクトチーム。長時間夜勤はダメ、勤務間隔もあけなさい、管理者は勉強しなさいと、厚労省が通知を出した。これからはこれを手で運動できる。私たちの運動が変えてきた。

日本医労連は7月に定期大会を開くが今大会で退任する。引き続き、愛知県医労連が日本の医療労働運動の牽引車となつて奮闘して欲しい。

メッセージ

看護職が働きやすい環境づくりにご支援を

社団法人愛知県看護協会会長 中井加代子

愛知県医労連第59回定期大会の開催を祝し、心よりお慶び申し上げます。貴会の皆様には、日頃より看護職のQOL向上のためにご尽力をいただき、厚くお礼申し上げます。県



【写真】大会議長の佐藤一也さん(左 全労災旭)、近藤直巳さん(右 みなと医生協)

民によい医療・看護を提供するため、当協会では「看護職の質の向上」「看護職の働きやすい労働環境づくり」を重点事業として、人々の健康な生活の実現に向けて努力しております。今後、皆様方の一層のご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。本日の定期大会のご盛會と、皆様方のご健勝を心より祈念いたします。

加盟組織の発言

新人100%加入 やりました！

①名南会労組 中井代議員



今年には新入職員説明会で全員組合加入を達成した。7月も加入があり43ヶ月連続拡大中で組合員数は過去最高。沖繩平和ツアーや全国医療研に青年を送り出した。参加した青年から良かったという感想をもらっている。これからも組合っていいなと感じる活動をしていきたい。

医労連共済の魅力が浸透した1年

②全医労豊橋 石川代議員

昨年は連続拡大が



途切れ悔しい思いをしたが今年には拡大と共済で12ヶ月連続拡大を達成。仲間の協力で署名拡大共済を頑張れた。共済は組合員の半数加入。共済で組合を辞めないし、退職後も組合を継続してくれる。最近では出産前に体調くずした人が給付を受け、復帰後も元気に働けて喜んでいる。

③豊橋市職 病院支部 中川代議員

病院長と懇談、働きやすい職場を



今年、55名の新人

が全員組合加入した。

連続拡大含め頑張っている。豊橋市民病院は看護師の欠員が22名で7対1がとれない。組合として病院長と懇談した。職員数を増やす努力を求めている。労使で働きやすい環境をつくりたい。

本田宏先生を招いて地域医療について勉強会を開催する。10月16日は豊橋に来て欲しい。

共済を本格的に取り組み組織が拡大

④全医労愛知地区協 長尾代議員



3年前まで組織減少に歯止めがきかなかつたが、個人共済で組織を拡大している。豊橋支部は組合員を倍増、共済は1

組織拡大表彰

大会では過去5年間での最高組織数の到達組合、連続拡大(12ヶ月、6ヶ月)の単組・支部を表彰しました。

◆最高組織数(過去5年)

1. 刈谷豊田 (1,233名 昨年比+79名)
2. 愛厚労 (2,034名 昨年比+56名)
3. 半田市職 (503名 昨年比+30名)
4. 名南会労組 (228名 昨年比+32名)
5. 名市大 (910名 昨年比+22名)
6. 全医労豊橋 (284名 昨年比+20名)
7. みなと (171名 昨年比+16名)
8. 南知多 (60名 昨年比+10名)
9. 西尾市職 (322名 昨年比+9名)
10. 豊川市職 (391名 昨年比+7名)
11. 北 (264名 昨年比+7名)
12. 国共東海 (49名 昨年比+1名)
13. 全医労東尾張 (181名 昨年比+1名)

◆6ヶ月連続拡大

1. 南知多 (8月~6月)
2. 北医療生協 (1月~6月)
3. 全医労東尾張 (1月~6月)

【写真】代表して表彰を受ける刈谷豊田労組執行委員長の中村宏さん



◆12ヶ月連続拡大

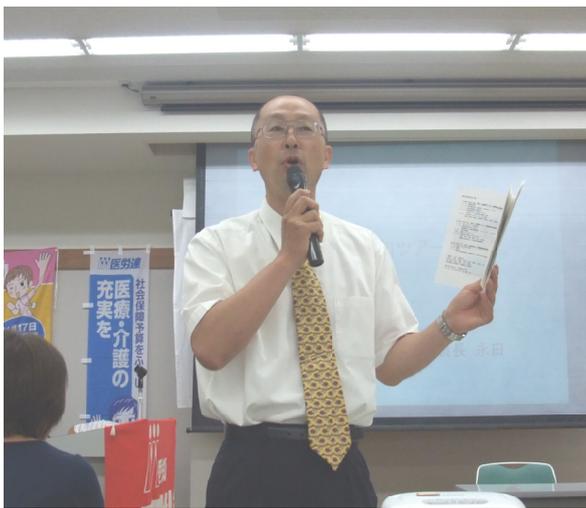
1. 刈谷豊田
2. 愛厚労
3. 半田市職病院支部
4. 名南会労組
5. 全医労豊橋
6. 国共東海
7. 全医労名古屋
8. 南生協病院労組
9. 豊橋市職病院支部

愛知県医労連 5年連続増勢、4年連続過去最高現勢を突破し、組合員1万1千名超え

11,069名

今年も愛知県医労連は全国ナンバーワン!





【写真】沖縄平和ツアーの特別報告をする永田副委員長

年で150名の家族を含む加入者があつた。夏から個人共済拡大キャンペーンを宣伝。総額10万円で一人1回分の掛金を無料。愛知地区の組織を660人から700人にしたい。共済も家族含め700人目標で頑張りたい。

助け合いの共済を青年達に広めて

⑤全医労東尾張 西尾代議員

学習会と新歓をあわせて6月に開催。青年達に共済を伝え加入してもらえた。共済加入者の増加で仕事が増え大変だが共済加入者は組合を辞めない。実際に一人組合を辞めたい人で共済は辞めたくない。組合に残つてくれた。今後がんばつ



病児・病後児保育

組合員が2千名を突破した。55歳以降の賃金カットの提案があり協議中、働く環境の取り組みを強化。独自のポスターを作成し有給取得10年目の節目に休みをとりましょう。とか、母性保護月刊にティッシュをつくり宣伝している。その効果もあり看護師の離職率が低下している。貴重な人材は逃さないよう労組も奮闘している。これからは職員が働き続けられる職場をつくっていき



ていきたい。
組合員2千名突破
労使で人材確保を
⑥愛厚労 奥平代議員

9Kは過去と比べる現場にしたい
⑧南医療生協労組 浜島代議員
3交代夜勤も長時間夜勤もやってきた。どうしたら看護師の

を始めた
⑦半田市職病院支部 鈴木代議員
半田病院では懸案
だった病児・病後児保育を6月から開始した。病児保育は課題が多いが、ようやく病院がマニュアルをつくり確立した。病児の外来受診の8時45分〜9時までに枠をとり、まず病院を受診、保育を病児保育と一般保育にわけて、その許可書によって保育をするシステム。専任看護師を雇った。



雇用を守る闘いを強めたい
⑨済生会労組 渡辺代議員
済生会病院を守る運動への協力に感謝。労働委員会の斡旋は病院側が拒否し3月末で15人が整理解雇



疲労をわかつてもらえるのか、ずっと思ってきた。看護協会の要望書にはびつくり。運動が広がっているのかと「昔は看護師の労働は9Kと言われたよね」といえるような看護現場にしていきたい。



働き続けられる職場を目指す闘い
⑩南生協病院労組 原代議員
新病院が昨年できから団体交渉が新病院で出来ない。法人の労働組合軽視が甚だしい。この状態を改善するために、不当労働行為の救済手続きを予定している。看護師は日勤者



へ。6名が原告となり裁判、9月8日の裁判は傍聴に参加してほしい。看護師は整理解雇しないと断っていたが外来パート6名を雇い止め。看護師が多いと言われ一部は正看護師は他病院に転出するとか悪い方向へ進んでいる。雇用を守る闘いを頑張りたい。

が少なく、夜勤10回以上でへとへと。増員要求しないと増員もならない。一方で春闘では介護福祉士など基本給1万円+調整給1万円、合計2万円の賃金アップを勝ち取った成果もある。

骨折で共済給付、経験を広めたい
⑪みなと医療生協労組 福田代議員



九州から新人看護師が来るので、買い物ツアーを毎年やっている。買い物ツアーで5名の加入があり、新人歓迎会含めて今年新人19名が加入した。ここ3年で一番の拡大数。こなつ署名100筆エントリーは6名が達成。3月に足を骨折して1カ

月仕事を休んだ時に共済から13万5千円うけとりました。とても助かりました。この体験を伝え共済を広めたい。

社保病院等の公的存続法成立に感謝
⑫健保中京 土田代議員



社会保険病院等の公的存続法が成立した。この闘いは10年かかった。今まで運動を支えて頂いて応援します。今後は組織拡大と共済推進、賃金・労働条件の改善に頑張っていきたい。今年には新人歓迎会に45人が参加して6名が加入した。医労連共済の話が人気だったので、共済を広めていきたい。

組織も共済も署名も職場要求も前進
⑬南知多病院労組 山本代議員
⑭山本傍聴者



南知多病院労組は、11ヶ月連続拡大で組合員60名、共済は過半数の30名を達成。こなつ署名に他労組の仲間と取り組む中で、組合活動が活性化。春闘は収益ダウンながら年収を確保し、パート看護助手の時給アップを勝ち取った。さらに職員の乳がん・前立腺がん検診を夜勤者だけではなく希望者にも法人負担で認めさせ

た。次は夜勤協定。心の基本政策署名全国一斉街頭を62名で成功。

被爆、原発問題の取り組みを
⑮名古屋市病院労組 加藤代議員



東部医療センターは断らない救急を掲げ、名古屋市で4番目の救急外来数で当直は眠れず専門外もくる。365日受け入れる条件の不履行で組合は法人に謝罪させた。派遣の病棟看護補助者が今年から嘱託になった。嘱託も組合加入してもらう取り組みを始めた。エネルギー政策の転換は必要だが福島では今も被爆労働をしている。原発NOの大運動が必要。

大会役員お疲れ様でした

(敬称略)

- 【大会議長】
 - ・佐藤一也 (全労災旭) ・近藤直巳 (みなと)
- 【大会書記長】
 - ・林 信悟 (書記局)
- 【書記】
 - ・河合美千代 (国共東海) 丹羽史架 (名南)
- 【資格審査委員】
 - ・小岩朋宏 (名南) ・樋口 真 (名市大)
 - ・加藤直子 (名大)
- 【議事運営委員】
 - ・野崎清仁 (済生会) ・長尾 実 (全医労)
 - ・中島徹也 (愛厚労) ・水寫泰伸 (あんきの家)

パート時給アップで、加入が一気に
⑯北医療生協労組 山口執行委員



春闘で全パートの時給アップを勝ち取っ

た。パートの時給アップはこれまで一部のアップはあったけど、今回は全員が10円アップした。その効果で組合員がゼロだった北病院の受付パートの1人が組合に入りたいという一言から、組合説明会(ケーキつき)をおこない、皆一緒に入ろうという雰囲気です。16名全員が加入した。これで

組織率50%弱。絶対に過半数をとりたい。これからもどんだん声をかけていきたい。

好きな介護の仕事 続けるために声を

⑰南医療生協労組 市川代議員

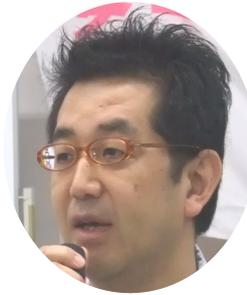


ケアマネをしている。その前は老健の介護職。介護職13年やり身体を悪くしてケアマネになった。介護職の給料は恥ずかしくて言えない。男性は結婚すると介護職を辞める。介護の仕事だけで食べていけない。このままだと将来が先細り。介護職も看護師の運動のように声をあげていかないといけない。好きな介護の仕事

声をあげたい。

成果主義賃金導入 反対運動の強化を

⑱全医労名古屋支部 深谷代議員



あの全医労長寿が署名目標を達成。支部を超えた周辺住民への署名が良かった。職場では電子カルテが始まり医者が患者を見ない。電子カルテの悪い点を聞く事が出来た。震災支援を送っているが病院では評価につながるから行つてきたらと。成果主義の運動を強く反対していくべき。全医労は導入され諦めつつある。職員の中にはやる気をなくし、自己評価を低くつける職員もいる。全ての職

種を同じ基準で評価するのはおかしい。

不利益は正裁判は 最高裁へご支援を

⑲全医労名古屋支部 栗木代議員



不利益・是正裁判の原告。裁判は高裁で負けていよいよ最高裁へ舞台が移った。裁判は絶対に勝ちたい。賃金職員を一方的に雇い止めして、役員についていない職員を一方的に切り捨てた。関連した裁判がいつばいあるが、ぜひともご協力お願いしたい。

公的病院の水準を 引き下げない闘い

⑳全労災旭 竹山代議員
夜勤制限では23年



度に夜勤月8日以内に
にする方向になった。
春闘では一時金の
カットに対して半日
ストライキを決定し
た。労災病院全体で
16億の賃金カットな
ら、なぜ看護師を増
やせないのか。いま
国家公務員を超える
ものを出してはいけ
ない雰囲気があるが
誤り。公的病院の基
準を下げさせない事
が大事。震災した福
島では、放射能漏れ
を恐れて避難した仲
間と、病院に残った
仲間との間で問題が
起きています。組合は
どちらも認めて活動
しているが、ぜひ知っ
て欲しい。

アクト・サマセミ に青年達を出して

21全医労名古屋支部

若見傍聴参加
22全医労東尾張支部 服部執行委員



医労連青年の活動
では8月26日、28日
全国アクトを南紀白
浜で開催する。被災
地の青年が元気にな
るために頑張りたい。
Tシャツをぜひ買っ
て参加して欲しい。
9月23日、25日は静
岡焼津サマーセミナー
が行なわれる。原発
見学・お茶摘み・S
L等の企画も用意し
ている。ぜひ参加し
て欲しい。



2011年度新役員の紹介

(敬称略)

- 執行委員長 鈴木 弘之 (健保中京)
- 副委員長 石田 恵子 (みなと)
- 幸島 元彦 (みなと)
- 永田 敏剛 (なごや施設協会)
- 西野ルミ子 (全医労)
- 野崎 清仁 (済生会)
- 堀場 一男 (南知多)
- 書記長 西尾美沙子 (専従)
- 書記次長 小岩 朋宏 (名南会)
- 田島 保利 (南生協)
- 林 信悟 (専従)
- 執行委員 青木 健芳 (全労災中部)
- 浅野 栄之 (名市大)
- 遠藤 幸宏 (尾張健友会)
- 小椋 巖 (南生協労組)
- 片岡 峰夫 (名古屋リハ)
- 加藤 直樹 (国共東海)
- 上條 隆雄 (健保中京)
- 河合美千代 (国共東海)
- 木村 剛 (なごや施設協会)
- 田中 優光 (全医労名古屋)
- 永井 和彦 (自治労連県本部)
- 中村 宏 (刈谷豊田)
- 丹羽 史架 (名南会)
- 橋本小夜子 (国共名城)
- 服部 秀俊 (全医労)
- 原口 薫 (みなと)
- 森光 陽一 (名公医)
- 矢野 彩子 (南)
- 山口 智大 (北)
- 山村 宗幸 (全労災旭)
- 若見 温子 (全医労)
- 渡邊 守 (愛厚労)
- 特別執行委員 加藤瑠美子 (愛知社保協)
- 小松 民子 (日本医労連)
- 原 英彦 (日本医労連)
- 会計監査 近藤 孝則 (名市大)
- 進士 鶴夫 (健保中京)
- 選挙管理 近藤 学 (南)
- 小出 淑美 (自治労連春日井)
- 渡邊 浩之 (済生会)



西尾書記長が5点でまとめ

この秋、夜勤改善の法制化と、労働条件の改善を勝ち取る。拡大・共済を広げて、1万5千名の愛知県医労連をつくらう。

1. 看護や介護労働の過酷さが報告された。この間の運動で、国は看護労働の改善を図るための通知を出した。この秋は、その通知を活かし、夜勤交替制労働の改善や、介護処遇改善の具体的な法制化を勝ち取る。

2. 有給休暇の取得促進や、パートの賃上げなど、離職させない賃金・労働条件改善の報告が相次いだ。象徴的なのは人

3. 名古屋市民病院や済生会病院、東三河の地域医療を守る闘い、社保病院や労働院など問題で報告があつた。病院職員が率先して地域医療に取り組み視点が

4. 平和問題では、原発で重要な発言があつた。放射能汚染は後世にわたる命の問題であり、重要な提起と受け止めたい。沖繩平和ツアーに参加した仲間が今日、何人も発言してくれました。原発ノー、平和ツアーや世界大会へ

5. 組織拡大・共済増やし、新人1000%加入や連続拡大、非正規や委託拡大の挑戦など、加盟組織の大奮闘で愛知県医労連は4年連続の過去最高の峰を突破。医労連共済も大奮闘。労安や青年女性の取り組みも進め、1万5千名の組織建設に向けて奮闘しよう。

の多数参加で、平和の取り組みを広めて行こう。



【写真】小松さん(左)田中さん(右)労いの花束贈呈

「夜勤労働学習会」を開催 長時間夜勤の健康被害学ぶ

愛知県医労連は7月16日、自治労連愛知県本部との共催で「看護師の長時間夜勤の健康被害とその対策」と題して学習会を開催しました。講師は労働科学研究所の佐々木司先生(専門は睡眠衛生学)を招き、長時間夜勤労働が身体に及ぼす健康被害について学びました。

2交代夜勤労働が広がる中、佐々木司先生は「2交代は夜勤中の眠気がより強くなり患者さんにとって危険」と指摘。現場からは長時間夜勤実態や、夜勤改善の取組みが報告。運動で看護協会も夜勤規制にシフトし、国も通達を出したことが報告。秋から夜勤労働改善を現場で取り組む意志統一がされました。

看護師等の夜勤労働を取り上げた中日新聞にエールを送ろう

7月22日の中日新聞朝刊に、長時間夜勤労働について真正面から取り上げた記事が掲載されました。以下の記事について、感想や意見、励ましのメッセージやエールを送って頂きますようお願いいたします。

FAX
052-222-5284
メール
hataraku@chunichi.co.jp

(第3種郵便物認可)

ワーク&ライフ



看護師の長時間夜勤の弊害について学ぶ労働組合の勉強会(名古屋市中区)

看護師の勤務

2交代制拡大 過酷な16時間

病院で働く看護師の勤務で、長時間の夜勤がある「2交代制」が広がっている。連続十六時間勤務になる場合もあるため、日本看護協会が「長時間勤務は医療安全や看護師の健康へのリスクがある」と、厚生労働省に長時間夜勤の是正を求めるなど、2交代制拡大に歯止めをかけようとする動きも活発だ。(佐橋大)

厚労省に是正求める協会

前十時に帰れば早い方で、疲労は蓄積するばかり。しかも2交代制になって体調を崩す看護師が増え、カバリーする回数が増え、月五、六回に増えていった。入院期間の短縮化で患者の入れ替わりが激しくなったことも、看護師の負担増になっているという。

看護師の間では、夜勤を二人に増やす意見も出たが、病院は体制を見直していないという。

日本看護協会の調査では、2交代制の看護師の割合は、二〇〇一年の18%から、〇五年24・7%、〇九年29・4%と増えている。一日付が変わった午前零時すぎから再び深夜交代制で働く看護師の九割近くが、十六時間以上働いていた。このように長時間夜勤は飲まず、残業の慢性化で勤務隔はさらに短くなる。愛知県医療介護福祉労働組合連合会(医労連)の西尾美沙子書記長は「最近では、民間病院から自治体病院へ2交代制が広がって、病院長も期待してしまっている。病院が導入しているのはコスト圧縮のため」と指摘する。準

2交代制での勤務環境悪化も背景に拡大する2交代制。最近では、その弊害を説く意見が目立つ。看護師の労働実態に詳しい労働科学研究所の佐々木司・主任研究員は「2交代制は、夜間勤務中の眠気が3交代より強い。患者さんにとって危険な勤務形態」と指摘する。

日本看護協会は五月、2交代勤務者の離職意向は3交代勤務者より高いとの調査結果を示し、就労継続のため、夜勤の長時間労働の是正を目指す姿勢を鮮明にした。

協会は長時間夜勤とともに、看護師の負担感が強い3交代制の勤務隔の短いシフトも問題視。厚労省に対して六月、看護師の勤務の質改善に向け、支援を求めた。

3交代と2交代の勤務時間設定の例



以前は、緊急・重症

「2交代の導入で肉体的、精神的にきつくなり、多くの看護師が辞めていきました。名古屋市内の民間病院に勤める五十代のベテランの女性看護師は振り返る。

現状の無理なシフトが拍車

日本看護協会の調査では、2交代制の看護師の割合は、二〇〇一年の18%から、〇五年24・7%、〇九年29・4%と増えている。一日付が変わった午前零時すぎから再び深夜交代制で働く看護師の九割近くが、十六時間以上働いていた。このように長時間夜勤は飲まず、残業の慢性化で勤務隔はさらに短くなる。愛知県医療介護福祉労働組合連合会(医労連)の西尾美沙子書記長は「最近では、民間病院から自治体病院へ2交代制が広がって、病院長も期待してしまっている。病院が導入しているのはコスト圧縮のため」と指摘する。準